



平成 29 年 2 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社 新日本科学
 代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 永田 良一
 (コード番号：2395 東証一部)
 問 合 せ 先 代表取締役副会長 関 利彦
 (TEL:03-5565-6216)

特定子会社の異動を伴う子会社株式の一部譲渡並びに子会社による

第三者割当増資に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社である SNBL Clinical Pharmacology Center, Inc. (略称：SNBL CPC, Inc./米国メリーランド州) の株式の一部を譲渡すること並びに、同社による第三者割当増資の実施について承認することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 子会社株式の一部譲渡並びに同社による第三者割当増資の経緯及び目的

近年、臨床試験の市場は、国際共同治験 (以下、「グローバル試験」) にトレンドが移りつつあり、当社は、国内の臨床事業 (CRO事業) について、世界有数のグローバルCROであるPharmaceutical Product Development, LLC (以下「PPD」) との合弁事業をおこなう株式会社新日本科学PPD (当社49%：関連会社) を平成27年に設立し、事業を展開しております。

一方で、米国の臨床事業については、SNBL CPC, Inc. を平成16年に当社100%子会社として設立し、米国における臨床試験施設として事業を展開しておりますが、前述した国内臨床事業のPPDとの合弁 (関連会社) 化以降、当社の主要事業の事業領域、地理的近接性、並びに事業規模からの経営効率を勘案し、最適な事業体制を検討してまいりました。

前記検討にあたり、事業パートナーの選定のための投資銀行の起用に加えて、その共有による価値の極大化のためSNBL CPC, Inc. 経営陣に株式報酬プランを設定するなど、企業価値の増大とその実現にむけた取り組みも進めておりました。

その活動の中で複数の事業パートナー候補先と協議を進めた結果、創薬探索の化学合成分野でグローバル製薬企業を顧客に持つPharmaron Beijing Limited Co., Ltd. (以下「Pharmaron」) から合弁事業にもとづく最良の条件提示がありました。低分子医薬品の臨床試験分野 (特に米国市場) での事業拡大意図をもち、そのポテンシャルを十分に有しているPharmaronを合弁パートナーとしていくことで、今後もSNBL CPC, Inc. の事業価値を高めることが可能であると判断したことから、本件の実施について決定いたしました。

これにより、SNBL CPC, Inc. は当社の連結子会社から持分法適用関連会社へ異動いたします。

2. 子会社 (SNBL Clinical Pharmacology Center, Inc.) の概要

(1) 名 称	SNBL Clinical Pharmacology Center, Inc.
(2) 所 在 地	800 West Baltimore Street, 5th Floor Baltimore, Maryland 21201, USA
(3) 代表者の役職・氏名	Director, CEO 山川健志
(4) 事 業 内 容	米国における臨床試験の受託
(5) 資 本 金	25百万米ドル
(6) 設 立 年 月 日	平成16年10月7日

(7) 大株主及び持株比率	株式会社新日本科学 100.0%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社は当該会社の発行済株式総数の100%を保有しております。
	人的関係	当社の役員2名が当該会社の役員を兼務しております。
	取引関係	当社は当該会社に資金の貸し付けを行っております。

当該子会社に関する過去の業績・財務状況については、合併パートナーの競業他社に対する営業戦略上の要請により、非開示としています。

3. 株式譲渡の相手先及び子会社による第三者割当増資の割当先の概要

(1) 名 称	Pharmaron Beijing Limited Co., Ltd.	
(2) 所 在 地	No.6 Taihe Road, Yizhuang Economic Technology Department, Beijing, China	
(3) 代表者の役職・氏名	Chairman & CEO Boliang Lou	
(4) 事 業 内 容	ヘルスケア産業における研究開発支援	
(5) 設 立 年 月 日	平成16年7月1日	
(6) 大 株 主	CITIC M&A Fund Legend Capital	
(7) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。

4. 譲渡株式数及び譲渡前後の当社所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	29,290 株 (所有割合 : 100.0%)
(2) 譲 渡 株 式 数	9,542 株
(3) 異動後の所有株式数	19,748 株 (所有割合 : 67.4%)

譲渡価格は、今後の経営政策などへの影響から非開示としています。譲渡価格の決定プロセスとしては、先方との協議の中で、子会社と先方とのビジネスプランの相乗効果をもとに事業評価すべきと判断し、慎重に確認し、真摯に協議を重ねた結果、当社は、子会社への投資総額を勘案し、先方の提示価格が十分に納得できるものと判断しました。

5. 株式譲渡に関する日程

- (1) 取締役会決議 平成29年2月28日
- (2) 株券引渡期日 平成29年3月10日 (予定)

6. SNBL Clinical Pharmacology Center, Inc. における第三者割当増資の概要

(1)	発行済株式総数	29,290 株
(2)	発行新株式数	69,426 株
(3)	増資後発行済株式総数	98,716 株
(4)	払 込 期 日	平成29年3月10日 (予定)

7. 子会社による第三者割当増資に関する日程

- (1) 取締役会決議 平成29年2月27日
- (2) 臨時株主総会 平成29年2月28日
- (3) 払込及び割当期日 平成29年3月10日 (予定)

8. 今後の見通し

連結子会社の異動による当社の業績に与える影響は現在精査中であります。今後、業績に与える影響が明らかになった場合は、速やかに開示いたします。

以 上